

## 3. タイアップ事業提案内容

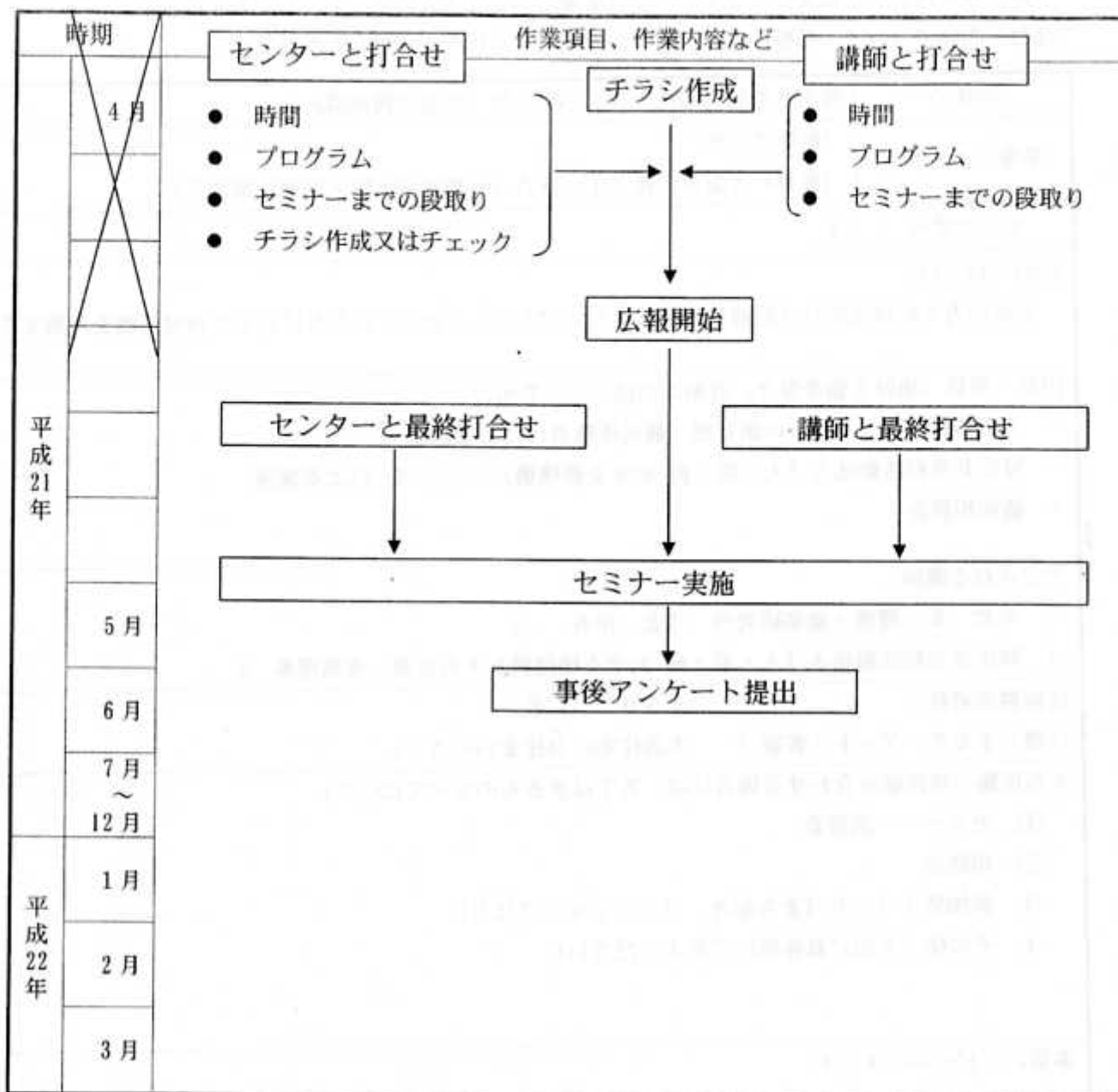
貴団体が行おうと考えているタイアップ事業の内容を下表に従って、ご記入ください。  
 なお、内容について、必要に応じ、問い合わせさせていただく場合もあります。

団体名	特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』	
事業タイトル名	(仮称でも可) (仮称) 大阪市市民フォーラム「予想される巨大地震に備えて」	
テーマ番号	1	
目的・ねらい	市民の方々が自主的に「耐震化に取り組んでいこう」と思っただけけるよう啓発活動を実施する。	
内容・要旨(項目を箇条書き。詳細は別添としても可。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人と防災未来センターの語り部(震災体験者)による講演</li> <li>・ 特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』のメンバーによる講演</li> <li>・ 個別相談会</li> </ul>	
予定される講師	( 中北 幸 環境・建築研究所 中北 所長 ) ( 特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』大石正美 専務理事 )	
目標参加者数( )名	150	
目標とするターゲット・客層( )	木造住宅にお住まいの方	
実施形態(複数組み合わせる場合には、あてはまるものすべてに○を)	①. セミナー・講習会 ②. 相談会 ③. 参加型イベント(まち歩き、ワークショップなど) ④. その他(下記に具体的にご記入ください)	
事業のアピールポイント	1. 過去の震災を教訓に木造住宅の耐震化を推進する。 2. 市民・行政・専門家が一体となった防災・減殺対策の研究開発及びその実施に取り組む活動をサポートできる。 3. 個別相談会を実施できる。	
チラシデザインの作成分担(希望する方にチェックを入れる。)	<input checked="" type="checkbox"/> 自分でデザインする <input type="checkbox"/> 住まい情報センターに依頼する (※自分でつくる場合でも、センターのチェックは入ります)	
希望日時	第一希望(平成21年5月16日)      第二希望( )	

※様式-3以外に追加資料を添付することも可能です。

様式-3に記入された情報は、タイアップ事業に採択された場合公表されます(ただし、別添追加資料は除く)。

4. タイアップ事業の実施スケジュール



## 3. タイアップ事業提案内容

貴団体が行おうと考えているタイアップ事業の内容を下表に従って、ご記入ください。

なお、内容について、必要に応じ、問い合わせさせていただく場合もあります。

団体名	社団法人コミュニティネットワーク協会
事業タイトル名	老後の住まい方を考える
テーマ番号	2
目的・ねらい	より多くの高齢者の方々に自分の老後をどこで、誰と、どう暮らすか、を考えていただき、それを実現するためにどのような地域コミュニティづくりが必要かを考えていただく機会を持っていただく。
内容・要旨（項目を箇条書き。詳細は別添としても可。）	<p>① 不況時代を迎え、年金収入での生活が不安な世の中です。老後のために蓄えた資金と年金で自分らしく生活するには？</p> <p>② 最期まで自宅で暮らしたい、と望む高齢者は多いものです。地域コミュニティとネットワークを使って自分らしい死を迎えたいものです。</p> <p>③ 増え続ける高齢者住宅について、その種類や特徴、選び方のポイントをわかりやすく説明</p>
予定される講師	<p>(① 近山恵子 ) (②神代尚芳 )</p> <p>(② 米沢なな子 ) ( )</p>
目標参加者数 ( ①と② 50名 ③ 100名)	
目標とするターゲット・客層 (高齢者 )	
実施形態 (複数組み合わせる場合には、あてはまるものすべてに○を)	<p>① セミナー・講習会</p> <p>② 相談会</p> <p>3. 参加型イベント (まち歩き、ワークショップなど)</p> <p>4. その他 (下記に具体的にご記入ください)</p>
事業のアピールポイント	<p>高齢者の関心事は、子供や他人に迷惑をかけずに最期を迎えることです。そのためには、老後をどこで誰と、どう暮らすかは大きなポイントになります。そのために資金的な問題や住まいについての勉強、心構えなどいろいろな視点から考える機会が必要と思われます。</p>
チラシデザインの作成分担 (希望する方にチェックを入れる。)	<p><input type="checkbox"/>自分でデザインする <input checked="" type="checkbox"/>住まい情報センターに依頼する</p> <p>(※自分でつくる場合でも、センターのチェックは入ります)</p>
希望日時	第一希望 ( 5月末～6月末) 第二希望 ( 9月～10月 )

※様式-3以外に追加資料を添付することも可能です。

様式-3に記入された情報は、タイアップ事業に採択された場合公表されます (ただし、別添追加資料は除く)。

## 4. タイアップ事業の実施スケジュール

時期	作業項目、作業内容など		
平成 21年	4月	○情報センター会員にセミナー告知（「茶屋町通信」に同封）	
	5月	○セミナー資料作成	
	6月	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 10px;">セミナー実施：近山</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 10px;">セミナー実施：神代</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 10px;">セミナー実施：米沢</div> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">}</div> <div>二週間間隔</div> </div>	
	7月		
	8月		
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
	平成 22年	1月	
		2月	
		3月	

## 3. タイアップ事業提案内容

(様式—3)

貴団体が行おうと考えているタイアップ事業の内容を下表に従って、ご記入ください。  
 なお、内容について、必要に応じ、問い合わせさせていただく場合もあります。

団体名	特定非営利活動法人日本住宅管理協会		
事業タイトル名	(仮称でも可) (仮称) 住まいの「快適」を科学する ①温熱環境編		
テーマ番号	(企画テーマ例の該当番号を記入) 4		
目的・ねらい	快適な暮らしを目指して、様々な工法・設備の提案があるなか、本当に科学的な根拠に基づくものを理解するために、住まいの温熱環境について学ぶ。		
内容・要旨 (項目を箇条書き。詳細は別添としても可。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冷暖房設備を部屋の広さで選ぶのは正しいのか?</li> <li>・ 床暖房は最高か?</li> <li>・ 高气密・高断熱は誤りか?</li> <li>・ 24時間換気は不要か?</li> <li>・ 風説に依らず、データに基づいた正しい知識をもって温熱を理解する。</li> </ul>		
予定される講師	( 大学研究者 ) ( ) ( 当協会員 一級建築士 ) ( )		
目標参加者数 ( ) 名	50		
目標とするターゲット・客層 (新築・リフォームで、快適で且つ省エネな住まいを求めている人)			
実施形態 (複数組み合わせる場合には、あてはまるものすべてに○を)	①. セミナー・講習会 ②. 相談会 ③. 参加型イベント (まち歩き、ワークショップなど) ④. その他 (下記に具体的にご記入ください)		
事業のアピールポイント	プロでも勘違いしている冷暖房設備に依る快適性の追求で、最も大切なポイントの解明。		
チラシデザインの作成分担 (希望する方にチェックを入れる。)	<input type="checkbox"/> 自分でデザインする <input checked="" type="checkbox"/> 住まい情報センターに依頼する (※自分でつくる場合でも、センターのチェックは入ります)		
希望日時	第一希望( 6月 )                      第二希望( 9月 )		

※様式—3以外に追加資料を添付することも可能です。

様式—3に記入された情報は、タイアップ事業に採択された場合公表されます。(ただし、別添追加資料は除く)。

貴団体が行おうと考えているタイアップ事業の内容を下表に従って、ご記入ください。  
 なお、内容について、必要に応じ、問い合わせさせていただく場合もあります。

団体名	特定非営利活動法人日本住宅管理協会
事業タイトル名	(仮称でも可) (仮称) 住まいの「快適」を科学する ②古民家の知恵編
テーマ番号	(企画テーマ例の該当番号を記入) 4
目的・ねらい	大阪市内(または近郊)に残る立派な古民家に出かけて、そこに蓄積された先人の暮らし、住まいに関する知恵を知る。200年住宅やエコやロハスな暮らしなどはすでにそこにある。現代の住まいに取り込める知恵、特に架構技術について丈夫な住いの作り方は快適の基礎である。
内容・要旨(項目を簡条書き。詳細は別添としても可。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪市内の古民家を訪ね、そこで研究者、大工等にレクチャーを聞く</li> <li>・永く持たせる構造架構の作り方</li> <li>・日本の気候風土に対応した暮らしをサポートする工法の工夫</li> <li>・暗くて寒い古の住まいからの脱却法</li> <li>・暮らしを支える本物の住まいへの理解。</li> </ul>
予定される講師	( 大学研究者 ) (古民家再生のプロ 一級建築士 ) ( 在来木造工法のプロ 大工棟梁 ) ( )
目標参加者数 ( ) 名	30
目標とするターゲット・客層 (古民家を好む、本物指向で快適な暮らしを目指す人)	
実施形態(複数組み合わせる場合には、あてはまるものすべてに○を)	<ol style="list-style-type: none"> <li>①. セミナー・講習会</li> <li>②. 相談会</li> <li>③. 参加型イベント(まち歩き、ワークショップなど)</li> <li>④. その他(下記に具体的にご記入ください)</li> </ol>
事業のアピールポイント	古民家の好ましい点に憧れつつも暗い寒いという悪いイメージを持っている人々に本物の良さを生かした快適な住いの在り方について、理解してもらう
チラシデザインの作成分担(希望する方にチェックを入れる。)	<input type="checkbox"/> 自分でデザインする <input checked="" type="checkbox"/> 住まい情報センターに依頼する (※自分でつくる場合でも、センターのチェックは入ります)
希望日時	第一希望 ( 9月 )      第二希望 ( 12月 )

## 3. タイアップ事業提案内容

貴団体が行おうと考えているタイアップ事業の内容を下表に従って、ご記入ください。  
 なお、内容について、必要に応じ、問い合わせさせていただく場合もあります。

団体名	アロマテラピー&ハーブ MaNa	
事業タイトル名	(仮称でも可) 住まいの中に「アロマのやさしい香り」を取り入れて、気軽にエコライフ	
テーマ番号	(企画テーマ例の該当番号を記入) 4	
目的・ねらい	<p>住まい購入にエコ機能(屋上緑化、太陽光発電等)を考えて環境にやさしい生活への動機の一つとして          また、アロマテラピーを生活の中に用いることにより、カビ予防などシックハウス対策の一つとして</p>	
内容・要旨(項目を箇条書き。詳細は別添としても可。)	<p>・(春) シックハウス、アトピー性皮膚炎等への対応でカビ予防スプレーや掃除用クリーナーづくり          ・(夏) 冷房をつけすぎることによるダルさ、乾燥肌に対応する入浴剤やクリームづくり          ・(秋) 秋の夜長、環境を考えるスローライフとして蜜燭キャンドル作り、読書の際の芳香浴          ・(冬) 暖房や乾燥による肌に対しての化粧水づくり、家族に快適に風邪予防スプレーづくり          ・各季節毎に、以下の予定しているそれぞれの分野のプロとのコラボ企画</p>	
予定される講師	アロマテラピー&ハーブ MaNa (西條 弘恵(日本アロマ環境協会認定アロマセラピスト&インストラクター) おおかきた まり(日本でただ一人のお風呂アドバイザー))	新住宅みちしるべ (新日本建築検査研究所 大阪支店) (木村 敏幸(シックハウス診断士補)、太田 周彰(1級建築士)) プロ仕様の植物専門店 植物屋JAL (代表 藤原 絹子)
目標参加者数	( 40名×4回=160名 ) 名	
目標とするターゲット・客層	(LOHAS層や住まいの中でエコロジーを考える子育て世代)	
実施形態(複数組み合わせる場合には、あてはまるものすべてに○を)	<p>① セミナー・講習会          ② 相談会          ③ 参加型イベント(まち歩き、ワークショップなど)          4. その他(下記に具体的にご記入ください)</p>	
事業のアピールポイント	<p>アロマテラピーは気軽に日常の生活の中に取り入れられるエコ生活のひとつです。いきなり、環境といっても難しく感じる中、自分の生活を楽しみながら環境を考え、自分達の住まい・暮らしを考えていく入口となります。また、他団体とのコラボでバラエティに富んだ内容をご提案できます。</p>	
チラシデザイン作成成分担(希望する方にチェックを入れる。)	<p><input checked="" type="checkbox"/>自分でデザインする <input type="checkbox"/>住まい情報センターに依頼する          (※自分でつくる場合でも、センターのチェックは入ります)</p>	
希望日時	第一希望 ( 他団体と要相談 )	第二希望 ( )

※様式-3以外に追加資料を添付することも可能です。

様式-3に記入された情報は、タイアップ事業に採択された場合公表されます(ただし、別添追加資料は除く)。

## 4. タイアップ事業の実施スケジュール

時期	作業項目、作業内容など		
平成 21年	4月	センターと打合せ	
	5月	外部団体と打合せ チラシ作成・広報	
	6月	セミナー実施(春) アンケート提出	
	7月	外部団体と打合せ チラシ作成・広報	
	8月	セミナー実施(夏) アンケート提出	
	9月	外部団体と打合せ チラシ作成・広報	
	10月	セミナー実施(秋) アンケート提出	
	11月	外部団体と打合せ チラシ作成・広報	
	12月	セミナー実施(冬) アンケート提出	
	平成 22年	1月	外部団体と打合せ チラシ作成・広報
		2月	アンケート提出
		3月	

## 5. 事業経費（予定・報告）書

実施するタイアップ事業を有料にする場合のみご提出ください。

## &lt;収入&gt;

科目	金額（単価×数量）	内容
参加費	1,000 円× 40人	1回分（各回毎に費用必要）
合計	40,000	

## &lt;支出&gt;

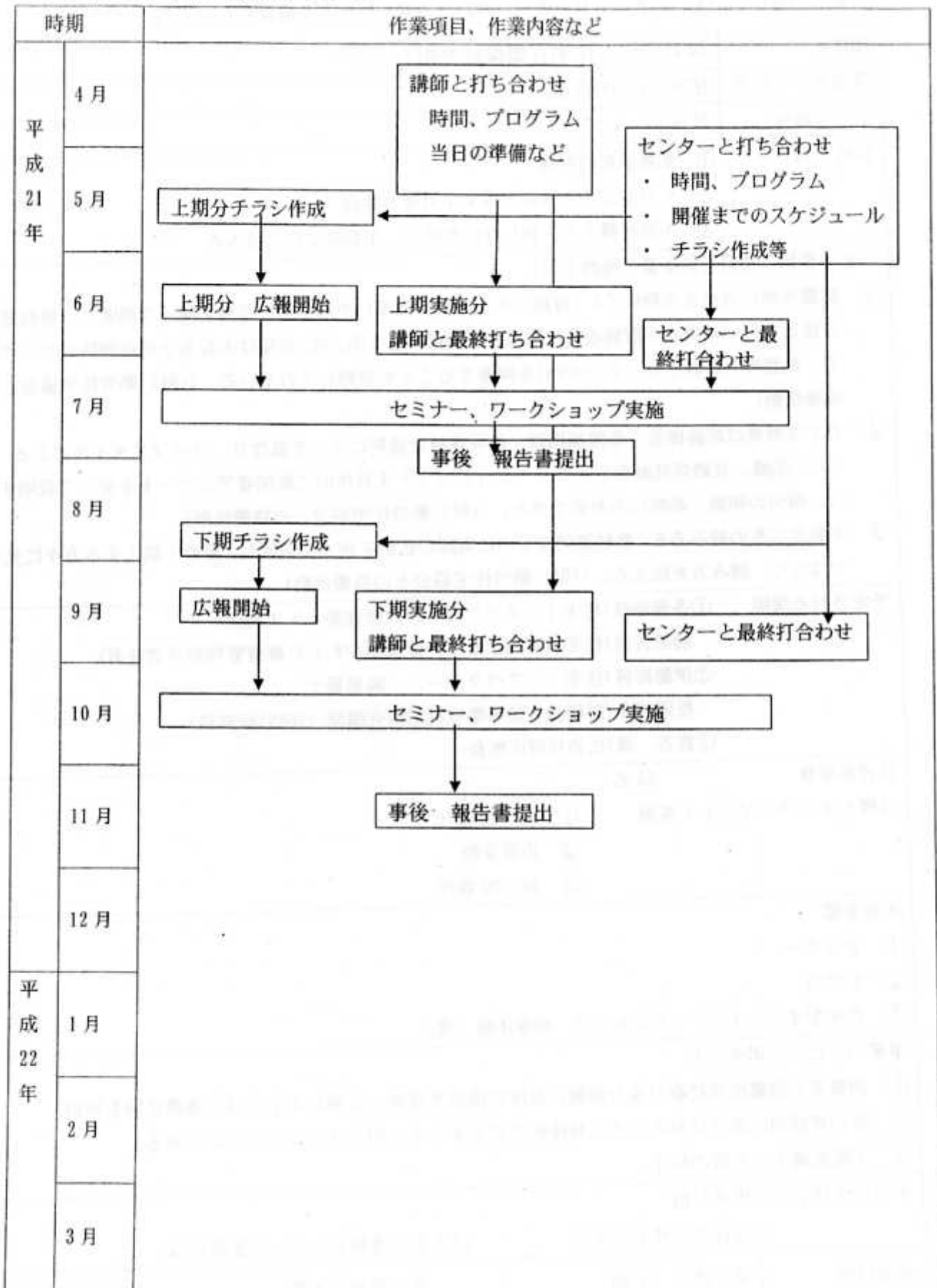
科目	金額（単価×数量）	内容
精油・基材等材料費	30,000	1回分（各回ごとに必要）
講師料	10,000	1回分（外部講師含む。各回毎に必要）
合計	40,000	

## 3. 提案内容

貴団体が行おうと考えているタイアップイベントの内容を下表に従って、ご記入ください。  
 なお、内容について、必要に応じ、お問い合わせさせていただく場合もあります。

団体名	NPO法人住宅長期保証支援センター		
事業タイトル名	住宅の長期利活用		
テーマ番号	No. 1, 4, 7		
目的・ねらい	① 耐震改修の促進 ② 暮らし方から考える省エネ対策の実際 ③ 不動産購入で失敗しないための 不動産広告の読み方		
内容・要旨 (項目を簡条書き程度で可)	① 耐震改修の方法を実物サンプル(専用パネル・金物・釘等)や解り易い写真を使って説明し、補修費用の提示を行い消費者が耐震改修に取り組む動機付けとする。尚、会場は大阪市立阿倍野防災センターで、地震等の体験とセミナーのセットを開催することも視野に入れている。(財) 勤労住宅協会との協働活動 ② 省エネ対策は給湯機器、冷暖房機器、住宅建材の選択によって異なり、ライフスタイルによるCO2削減、光熱費低減をシミュレーションソフトを具体的に参加者アンケートを使って説明する。個別の相談、診断にも対応できる。(財) 勤労住宅協会との協働活動 ③ 不動産広告の読み方を、教科書的なものを実際の広告を使って説明し、初めて購入する方々に見方ではなく、読み方を伝える。(財) 勤労住宅協会との協働活動		
予定される講師	①多島寿郎(住宅インスペクター、二級建築士・工務店) 前田芳信(住宅メンテナンス診断士、建築業アフターメンテ・維持管理担当責任者) ②伊藤裕啓(住宅インスペクター、一級建築士) 松尾雄介(財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)研究員) ③宮谷 清(広告代理店所長)		
目標参加数	50名		
目標とするターゲット・客層	① 30～60歳代 ② 市民全般 ③ 20～30歳代		
実施形態	①. セミナー ②. 相談会 ③. 参加型イベント(ワークショップ、地震体験 等)		
事業のアピールポイント	① 消費者が耐震改修に取り組む動機に具体的情報を提供。会場によっては、地震体験も検討。 ② 参加者個別の案件に対応でき、具体的な省エネライフがシミュレーション出来る。 ③ 不動産購入の失敗の防止。		
チラシデザインの作成分担	<input type="checkbox"/> 自分でデザインする <input checked="" type="checkbox"/> 住まい情報センターに依頼する。		
希望日時	第一希望(上期                      )                      第二希望(下期                      )		

4. タイアップ事業の実施スケジュール



## 3. タイアップ事業提案内容

貴団体が行おうと考えているタイアップ事業の内容を下表に従って、ご記入ください。

なお、内容について、必要に応じ、問い合わせさせていただく場合もあります。

団体名	船場大阪を語る会	
事業タイトル名	(仮称でも可) 「大阪の都市設計と建築美」 「大塩千八郎の乱」 「難波官録」	
テーマ番号	(企画テーマ例の該当番号を記入) 6, 7	
目的・ねらい	船場を主軸にした大阪全般に対する文化・歴史の再発見、 かつての船場の町並と都市美	
内容・要旨 (項目を簡条書き。詳細は別添としても可。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文化 伝統文化・文学に対する理解</li> <li>・ 歴史 大阪の歴史と発展・再認識</li> <li>・ 言葉 大阪弁についての考察</li> <li>・ 風俗 昔と今の風俗習慣比較</li> <li>・ 建築美 船場の町並と山口建築</li> </ul>	
予定される講師	( 四天王寺大学教授 三谷幸司氏 ) ( 大阪府文化財 相蘇一弘氏 ) ( 元大林組建築設計部長 長山雅一氏 ) ( 保護者協会会長 )	
目標参加者数 ( ) 名	100 ~ 130	
目標とするターゲット・客層 ( )	中年以上 ・ 学生半額にしたいです	
実施形態 (複数組み合わせる場合には、あてはまるものすべてに○を)	① セミナー・講習会 ② 相談会 ③ 参加型イベント (まち歩き、ワークショップなど) ④ その他 (下記に具体的にご記入ください)	
事業のアピールポイント	大阪の人々の文化と歴史に対する意識向上 住む町の家並や道路の美意識、暮らしと生活習慣	
チラシデザインの作成分担 (希望する方にチェックを入れる。)	<input type="checkbox"/> 自分でデザインする <input type="checkbox"/> 住まい情報センターに依頼する (※自分でつくる場合でも、センターのチェックは入ります)	
希望日時	第一希望 ( 8月、12月、2月 )	第二希望 ( )

※様式-3以外に追加資料を添付することも可能です。

様式-3に記入された情報は、タイアップ事業に採択された場合公表されます (ただし、別添追加資料は除く)。

## 4. タイアップ事業の実施スケジュール

時期	作業項目、作業内容など
平成21年	
4月	講師と打合せ
5月	プリ制作 ← { . 時間・プログラム . セミナー収録 }      セミナー打合せ
6月	広報開始 ← { . 時間プログラム . セミナー収録 . プリ制作・編集 }
7月	講師と最終打合せ
8月	セミナー実施 事後レポート提出
9月	
10月	講師と打合せ
11月	プリ制作      セミナー打合せ ↓                    ↓ 広報開始      講師と最終打合せ
12月	セミナー実施
平成22年	
1月	講師と打合せ
2月	プリ制作      セミナー打合せ ↓                    ↓ 広報開始      講師と最終打合せ
3月	セミナー実施

6月は150回記念行事として御霊神社儀式殿で行われる予定  
 150回記念誌作成・配布

## 5. 事業経費（予定・報告）書

実施するタイアップ事業を有料にする場合のみご提出ください。

## &lt;収入&gt;

科目	金額（単価×数量）	内容
参加費（1000円） 3日間作	1000円×330人 500円×6人	その折の側金費
合計	333,000	

## &lt;支出&gt;

科目	金額（単価×数量）	内容
講師謝礼・お礼代 印刷・通信費 コピー代 雑費	55,000×3=165,000 35,000×3=105,000 6,000×3=18,000 12,000×3=36,000	講師連絡・打合せ
合計	324,000	

## 3. タイアップ事業提案内容

貴団体が行おうと考えているタイアップ事業の内容を下表に従って、ご記入ください。  
 なお、内容について、必要に応じ、問い合わせさせていただく場合もあります。

団体名	NPO法人 もく(木)の会	
事業タイトル名	木の家を建ててみよう ～ミニチュアハウスで実際に体験～	
テーマ番号	7	
目的・ねらい	小学生高学年の子どもとその保護者に、木造軸組み住宅の構造と耐震性を理解してもらい木造住宅のファンを増やす	
内容・要旨(項目を箇条書き。詳細は別添としても可。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供や一般消費者に分かりやすく木造住宅の構造を説明する</li> <li>・壇上にミニチュアハウス(大きさ約1.5m×2m)を持ち込み、土台から組み立てて見せる</li> <li>・土台に入れる火打ちや壁に入れる筋交いなどの働きを理解してもらう</li> <li>・柱や梁の接合部分の強化の方法を理解してもらう</li> <li>・希望者に前に出てきてもらい、実際にミニチュアハウスを組み立ててもらおう</li> <li>・さらに家に持ち帰れる大きさのミニチュアハウスを机の上で組み立て、持ち帰ってもらう。</li> </ul>	
予定される講師	( もく(木)の会メンバー ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	
目標参加者数( 30 )組		
目標とするターゲット・客層( 小学生高学年とその保護者 )		
実施形態(複数組み合わせる場合には、あてはまるものすべてに○を)	1. セミナー・講習会 2. 相談会 ③. 参加型イベント(まち歩き、ワークショップなど) 4. その他(下記に具体的にご記入ください)	
事業のアピールポイント	実際に家を組み上げる体験ができるミニチュアハウスを使用し、さらに、自分たちで自宅に持ち帰れる大きさのミニチュアハウスを作ることによって木造住宅の構造や耐震性の理解を深める	
チラシデザインの作成分担(希望する方にチェックを入れる。)	<input type="checkbox"/> 自分でデザインする <input checked="" type="checkbox"/> 住まい情報センターに依頼する (※自分でつくる場合でも、センターのチェックは入ります)	
希望日時	第一希望( 8月下旬 )	第二希望( )

## 4. タイアップ事業の実施スケジュール

時期		作業項目、作業内容など
平成21年	4月	講師と打合せ
	5月	チラシ作成 (講師と打合せ) ・時間、プログラム ・セミナーまでの段取り
	6月	センターと打合せ (チラシ作成) ・時間、プログラム ・セミナーまでの段取り ・チラシのチェック
	7月	広報開始 講師と最終打合せ センターと最終打合せ
	8月	セミナー実施
	9月	事後アンケート提出
	10月	
	11月	
	12月	
	平成22年	1月
2月		
3月		

※様式—3以外に追加資料を添付することも可能です。

様式—3に記入された情報は、タイアップ事業に採択された場合公表されます(ただし、別添追加資料は除く)。

## 5. 事業経費（予定・報告）書

実施するタイアップ事業を有料にする場合のみご提出ください。

## &lt;収 入&gt;

科目	金額（単価×数量）	内容
参加費	1500 円× 30 人	自宅持ち帰り用ミニチュアハウス材料費
合計	45,000 円	

## &lt;支 出&gt;

科目	金額（単価×数量）	内容
ミニチュアハウスキット	1500 円× 30 人	自宅持ち帰り用ミニチュアハウス材料費 + 製作費
合計	45,000 円	

## 3. タイアップ事業提案内容

貴団体が行おうと考えているタイアップ事業の内容を下表に従って、ご記入ください。  
 なお、内容について、必要に応じ、問い合わせさせていただく場合もあります。

団体名	特定非営利活動法人日本ファインシヤルプランナーズ協会大阪支部		
事業タイトル名	(仮称でも可) 私のライフスタイルを実現する住まいのマネープラン塾 (全2回)		
テーマ番号	(企画テーマ例の該当番号を記入) 7		
目的・ねらい	ライフプランに合った住まいの購入・保有・売却等に関する資金計画・シュミレーション、税金に関する一般的知識についての啓蒙を通じて、受講者の不安を解消する		
内容・要旨 (項目を箇条書き。詳細は別添としても可。)	(1回目)「住まい購入資金計画とシュミレーション」 ・ライフプランにあった資金のシュミレーション (賃貸か?購入か?等) ・住宅ローンの基礎知識 (2回目)「住まいを持ったら考えておくべきこと」 ・保有 (他者への賃貸を含む) や売却にかかる経費やリスク・不動産に関する税 (ローン控除を含む) ・ライフプランが変わったときの対処法 (自宅で介護か、施設入居か?そのとき、住まいは?)		
予定される講師	当協会役員から公募・選定を行う予定 以下、講師例 ( 和田 清人 ) ( 上野山 典広 ) ( 杉井 克彦 ) ( )		
目標参加者数 (各回 50名)	相談会 (各回 3組)		
目標とするターゲット・客層	(住まいの取得を) 検討中の方)		
実施形態 (複数組み合わせる場合には、あてはまるものすべてに○を)	<input checked="" type="radio"/> 1. セミナー・講習会 <input checked="" type="radio"/> 2. 相談会 <input type="radio"/> 3. 参加型イベント (まち歩き、ワークショップなど) <input type="radio"/> 4. その他 (下記に具体的にご記入ください)		
事業のアピールポイント	・従来の来館者と違った層へのアピールができる ・単なる住宅取得にとどまらない個性的なライフスタイル (ライフプラン) を重視した講座・相談会		
チラシデザインの作成分担 (希望する方にチェックを入れる。)	<input type="checkbox"/> 自分でデザインする <input checked="" type="checkbox"/> 住まい情報センターに依頼する (※自分でつくる場合でも、センターのチェックは入ります)		
希望日時	第一希望 ( 9月ごろ )      第二希望 ( 8月ごろ )      11月以外を希望		

※様式—3以外に追加資料を添付することも可能です。

様式—3に記入された情報は、タイアップ事業に採択された場合公表されます (ただし、別添追加資料は除く)。

## 4. タイアップ事業の実施スケジュール

時期		作業項目、作業内容など
平成 21年	4月	1) センターとの打合せ (具体的な日時、内容、セミナーまでの段取り、広報の方針等)
	5月	2) 講師との打合せ ↓ 3) チラシの作成・校正等
	6月	4) 広報開始・申込受付開始
	7月	5) 相談員・相談補助員の選定
	8月	6) 申込受付終了・講師及びセンターとの最終打合せ ↓
	9月	7) 初回セミナー・相談会実施 ↓
	10月	8) 2回目セミナー・相談会実施
	11月	9) 事後アンケートの提出
	12月	
平成 22年	1月	
	2月	
	3月	

## 3. タイアップ事業提案内容

貴団体が行おうと考えているタイアップ事業の内容を下表に従って、ご記入ください。  
 なお、内容について、必要に応じ、問い合わせさせていただく場合もあります。

団体名	NPO法人 近畿定期借地借家権推進機構	
事業タイトル名	「安心できる借家の選び方」 ～良好な借家関係のための定期借家制度の提案～	
テーマ番号	7	
目的・ねらい	借家を巡るトラブルが絶えません。良好な街づくりが遅れている原因の1つともなっています。その解決のため新借地借家法が改正されました。借家人側・家主側の双方が安心できる借家として、良好な借家関係のための、定期借家制度を中心に判り易く説明します。	
内容・要旨	<p>・借家のトラブルの現状と問題点</p> <p>・安心できる借家・よい業者の選び方</p> <p>・問題点解決のための定期借家制度の活用</p> <p>定期借家制度は、旧借家法と違い、家主・借家人双方にとって、お互い対等な立場で、賃貸借関係を継続するもので、家主側は不良入居者を排除し、立ち退き料も請求される事が無く、滞納で悩む必要もなくなります。借家人側にも保護策があり、良い入居者は、再契約をし、永く住んでいただける制度です。仲介業者にとっても少し煩雑な面もありますが、再契約の時には、新たな収益源にもなりえます。安心できる借家のため、3者のメリット・契約のポイントを解説します。</p>	
予定される講師	当機構 副理事長 不動産コンサルタント 小山 茂雄	
目標参加者数(50～100)名	目標とするターゲット・客層 借家人・地権者・家主・不動産業者・住宅業界	
実施形態(複数組み合わせる場合には、あてはまるものすべてに○を)	<p>①. セミナー・講習会</p> <p>②. 相談会</p> <p>3. 参加型イベント(まち歩き、ワークショップなど)</p> <p>4. その他(下記に具体的にご記入ください)</p>	
事業のアピールポイント	良好な借家関係を維持するために、定期借家を普及すれば、借家を巡るトラブルは殆どなくなります。この制度は誤解されてる点が多く、良好な入居者は、安心して、住み続けれるという事を中心に、制度の正しい理解を、借家人・家主双方に訴えます。	
チラシデザインの作成分担(希望する方にチェックを入れる。)	<p><input type="checkbox"/>自分でデザインする <input checked="" type="checkbox"/>住まい情報センターに依頼する</p> <p>(※自分でつくる場合でも、センターのチェックは入ります)</p>	
希望日時	第一希望(いつでも可) 第二希望( )	

※様式-3以外に追加資料を添付することも可能です。

様式-3に記入された情報は、タイアップ事業に採択された場合公表されます(ただし、別添追加資料は除く)。

## 4. タイアップ事業の実施スケジュール

時期		作業項目、作業内容など	
平成 21年	4月		講師と打合わせ
	5月	チラシ作成	センターと打合わせ 時間・プログラム セミナーまでの段取り
	6月	広報開始	時間・プログラム セミナーまでの段取り チラシ作成・チェック
	7月		講師と最終打合わせ
	8月		センターと最終打合わせ
	9月		セミナー実施
	10月		
	11月		
	12月		事後アンケート提出
平成 22年	1月		
	2月		
	3月		

## 3. タイアップ事業提案内容

貴団体が行おうと考えているタイアップ事業の内容を下表に従って、ご記入ください。  
 なお、内容について、必要に応じ、問い合わせさせていただく場合もあります。

団体名	社団法人 日本建築積算協会 関西支部	
事業タイトル名	(仮称でも可) 見積り根拠としての契約図書について。(仮称)	
テーマ番号	(企画テーマ例の該当番号を記入) 7	
目的・ねらい	見積書作成の前提となる契約図書について啓蒙を行い、トラブル発生を防止する。	
内容・要旨 (項目を箇条書き。詳細は別添としても可。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 標準的な契約書の項目・その内容の説明</li> <li>・ 契約書に付随する書類の内容・役割等の説明</li> <li>・ 契約図書の内容と請負代金の相関を説明</li> <li>・ 新たな契約手法について説明(但し時間により省略する場合があります。)</li> </ul>	
予定される講師	( 設計審査特別委員長 水戸 豊 ) ( ) ( ) ( )	
目標参加者数 ( ) 名	40	
目標とするターゲット・客層 ( )	大規模改修工事を予定している管理組合の役員	
実施形態 (複数組み合わせる場合には、あてはまるものすべてに○を)	①. セミナー・講習会 2. 相談会 3. 参加型イベント (まち歩き、ワークショップなど) 4. その他 (下記に具体的にご記入ください)	
事業のアピールポイント	請負金額の高い安さだけの議論ではなく、契約及び工事内容を考慮した議論がなされる環境を育てたい。	
チラシデザインの作成分担 (希望する方にチェックを入れる。)	<input type="checkbox"/> 自分でデザインする <input checked="" type="checkbox"/> 住まい情報センターに依頼する (※自分でつくる場合でも、センターのチェックは入ります)	
希望日時	第一希望 ( 特になし )	第二希望 ( )

※様式-3以外に追加資料を添付することも可能です。

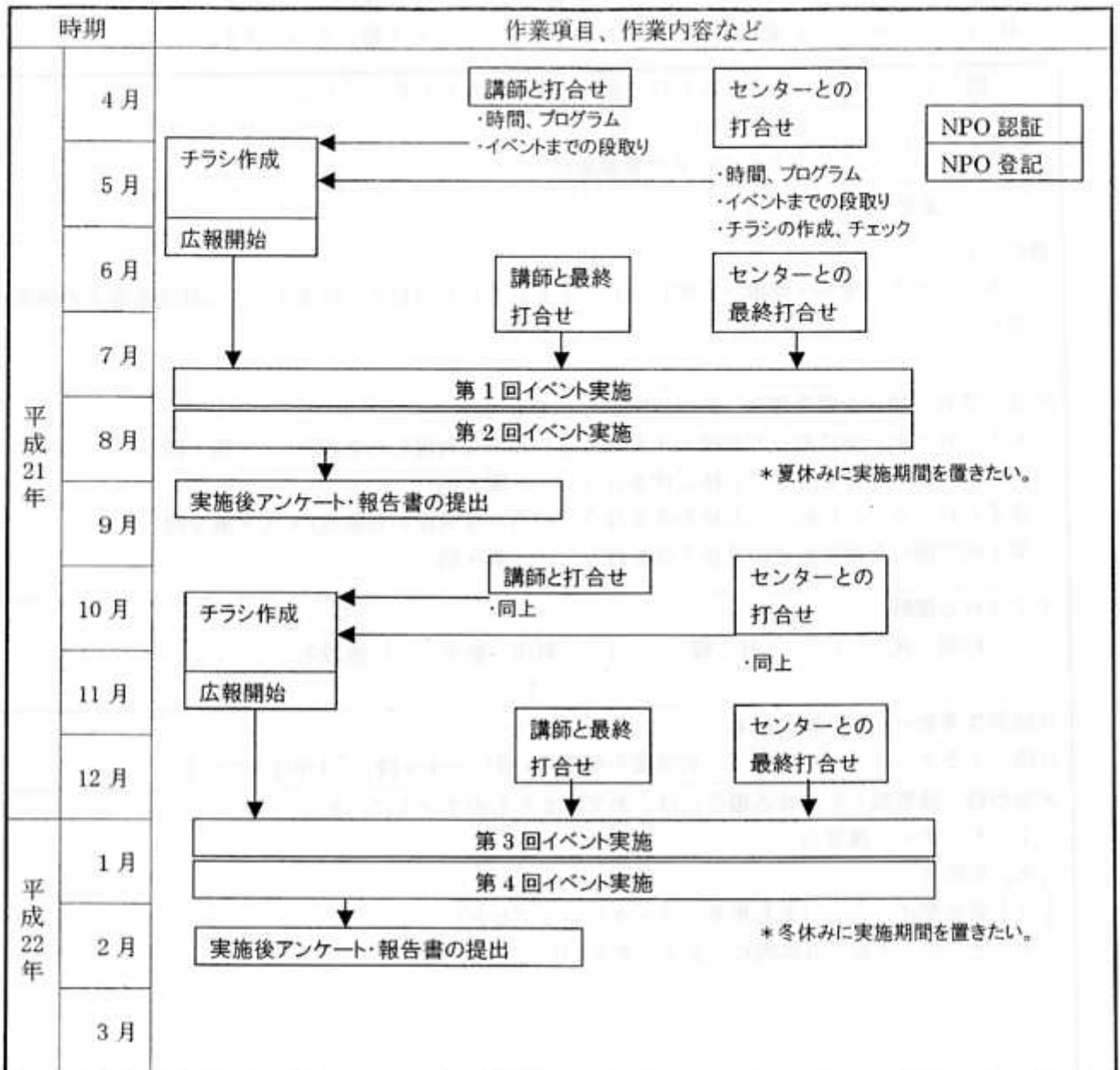
様式-3に記入された情報は、タイアップ事業に採択された場合公表されます (ただし、別添追加資料は除く)。

4. タイアップ事業の実施スケジュール

時期		作業項目、作業内容など
平成21年	4月	併司 <u>講師との打合せ</u> ← <u>センターとの打合せ</u>
	5月	<u>チラシ作成(センター依頼)</u> ← <span style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">・時間割 ・プログラム・協議内容の提示 ・セミナーのフロー ・その他</span> (1回目) 4/9頃
	6月	
	7月	<u>広報開始(センター依頼)</u> ← <span style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">・協議内容の調整 ・チラシの確認</span> (2回目) 7/2頃
	8月	
	9月	<u>セミナー(1回目)実施 (9月の2週)</u> ↓ <u>全県に於けるセミナー(2回目)の相談会</u> ↓ <u>事後アンケートの提示</u>
	10月	
	11月	
	12月	
	平成22年	1月
2月		
3月		



4. タイアップ事業の実施スケジュール



5. 事業経費（予定報告）書

実施するタイアップ事業を有料にする場合のみご提出ください。

## &lt;収入&gt;

科目	金額（単価×数量）	内容
参加費	1,500円×30人	工作に使用するダンボール、画用紙、クレヨン、ガムテープ等の材料費として。
合計	45,000円	

## &lt;支出&gt;

科目	金額（単価×数量）	内容
材料費	400円×40枚	ダンボール 1300×1300×5
材料費	250円×40枚	画用紙全判（788mm×1091mm）
材料費	200円×40枚	色画用紙
材料費	250円×12個	ガムテープ（布）
材料費	600円×12個	クレパス（サクラクレパス 16色）
合計	44,200円	